

28-1 経営協議会議事概要

日時 平成28年6月3日（金）13:30～17:05

委員 駒田学長（議長）

青木，志田，銭谷，高木，向井，渡辺

山本，鶴岡，尾西，加納，尾藤，伊藤 各委員

列席者 富樫，後藤(太)，新保，安間 各副学長

服部，山中 各監事

◎ 学長から，今年度経営協議会構成員等の紹介があった。

◎ 議事概要の確認

27-8の議事概要(案)について，了承された。

I 審議事項

1. 平成27年度決算報告について

尾藤理事から，「資料1-1」に基づき，貸借対照表，損益計算書および，国立大学の会計処理の特徴についての説明，「資料1-2」に基づき財務諸表（キャッシュ・フロー計算書，業務実施コスト計算書等）についての説明があり，審議の結果，原案どおり承認され，この後，役員会において決定し，文部科学省へ提出することとした。

なお，学長から，提出までに更に精査を行うので，その際に修正等あった場合に一任願いたい旨の発言があり，了承された。

2. 平成29年度概算要求について

尾藤理事から，「資料2」に基づき，平成29年度概算要求について現時点において文部科学省から正式な要求方法等は示されていないため，平成28年度概算要求における第3期（6年間）のビジョンの説明，3つの大きな戦略の説明，それぞれの戦略の下の取り組みについての説明があり，今年度もこれらの戦略による取り組みについて要求をしていくこととする方針について，審議の結果，了承された。

また，学長から，本日の欠席委員から事前にいただいている意見についての報告があったほか，提出までに更に精査を行うので，その際に修正等あった場合に一任願いたい旨の発言があり，了承された。

〈主な意見〉

○三重県では経済学部，ビジネスの分野の人材が育っていないと感じられるので，学部を増やす等により，人材育成に向け力をいれていただきたい。

○地域創生で一番の問題は後継者問題である，企業は即戦力を求めている，そう

いった人材養成を輩出・供給することに焦点をあてていただきたい。

3. 平成29年度施設整備費概算要求事業（案）について

尾藤理事から、「資料3，別紙」に基づき，文部科学省において「第4次国立大学法人等施設整備5か年計画」（平成28年3月29日文部科学省大臣決定）が策定されており，本学は，この計画における重点整備と個別の意見交換等を踏まえ，機能強化，サステナブル，多様な財源による施設整備を要求事業（案）として取りまとめたものである旨の説明があり，審議の結果，原案どおり承認され，この後，役員会において決定し，文部科学省へ提出することとした。

なお，学長から，提出までに更に精査を行うので，その際に修正等あった場合に一任願いたい旨の発言があり，了承された。

〈主な意見〉

- 構内の配置図を見て感じるのは中央道路に面した建物が少ない，もっと目立つようにしてアピールを積極的にするとよい。
- 古い建物を大事に利用している大学もあるので大学のシンボリックな建物（三重大学といえばといった象徴的な）の建築をすればよい。また，使用していない，古い施設は順次壊すことも必要である。
- 企業名，個人名をつけた建物を建てる（寄付金をもらう）という手法もあるので取り入れてみてはどうか。

4. 第2期中期目標期間の評価に係る実績報告書（案）について

学長から，本件については，国立大学法人法の規定に基づき，前事業年度及び中期目標期間における業務の実績に関する報告書を取りまとめ，6月末日までに国立大学法人評価委員会及び大学改革支援・学位授与機構へ提出することになっており，その報告書(案)についてご審議願いたい旨発言があった。

次いで，尾西理事から，資料説明に先立ち事前に膨大な資料を送付し，確認いただいたことに対する謝辞があり，引き続きその概要について「資料4-1・4-2，参考資料1・2」に基づき，説明があり，審議の結果，原案どおり承認され，この後，役員会において最終的な取りまとめを行い，国立大学法人評価委員会及び大学改革支援・学位授与機構へ提出することとした。

なお，学長から，提出までに精査を行うこととし，その際に修正があった場合は一任願いたい旨の発言があり，了承された。

II 報告事項

1. 平成28年度入学志願者数等及び平成28年度学生数（5月1日現在）について
山本理事から，「資料5」に基づき，平成28年度入学志願者数等及び平成28年度学生数（5月1日現在）についての報告があった。

〈主な意見〉

○優秀な学生を集めることが重要で、将来的に社長となるような学生を育て寄附を集めることができるようになるとうい。

2. 外国人留学生寄宿舍整備事業に係る長期借入金償還実施状況報告について

後藤副学長から、「資料6」に基づき、外国人留学生寄宿舍整備事業に係る長期借入金償還実施状況についての報告があった。

3. 平成27年度新卒者の就職状況について

後藤副学長から、「資料7」に基づき、平成27年度新卒者の就職状況についての報告があった。

〈主な意見〉

○景気との関係が大きく影響しており、昨今は売り手市場となっているので関東圏へ流れるのは致し方なく、特効薬があるわけではない、努力でどうこうするのは困難であるのが現状である。学生によっては休暇の取得、育児制度等が充実している企業を選択する傾向もあるので、そういった働きをしていくことが重要である。

4. その他

(1) 次回開催について

平成28年9月23日(金) 13:30から開催することを確認した。

Ⅲ 意見交換

1. 附属病院経営戦略について

伊藤医学部附属病院長、佐久間副病院長、兼子副病院長、江藤看護部長、荻須医学・病院管理部長から、「資料8」に基づき、附属病院の現状と今後の経営戦略について、他の国立大学の看護師数と本学との比較、償還額、高度急性期・急性期患者数の割合、手術部の充実による手術件数の増への取り組み、医師の偏在の解消が責務であること等についての報告があった後、種々意見交換を行った。

〈主な意見〉

○商業ポスターを貼り収益を上げる取り組みをしてはどうか。

○地域の他病院との連携が重要ではないか。

以上